

超音波シンポジウム和文題目 (16~18ポイント)

English Title of USE Symposium (12~16ポイント)

1行空ける)

朝永一郎、◎江崎次郎、白川三郎 (筑波大 物質工) (12~14ポイント)

Ichiro Tomonaga, Jiro Esaki and Saburo Shirakawa (Univ. Tsukuba, Inst. Mat. Sci.) (10~12ポイント)
(1-2行空ける)

1. 題目、著者、本文の書き方

1行目に用紙左端より60mm以上空白をとって日本語タイトルを16~18ポイント(MSゴシック等ボールド)、2行目に同様に英文題目を12~16ポイント(Times等)、1行空けて4行目に和文著者名(和文所属)を12~14ポイント、5行目に英文著者名(英文所属)を10~12ポイントでお書き下さい。題目、著者名等は、できるだけ1行で収まるようにして下さい。やむをえない場合でも、40字以内をお願いします。

発表者は、和文著者名の前のみに○を、また発表者が奨励賞申請者の場合は○ではなく◎を入れてください。これらのマークは英文著者名には不要です。英文著者名は、できるだけフルネームをお願いします。所属は和文、英文とも、省略形式でお書き下さい。なお、英語セッションに申し込まれる方や、日本語セッションでも本文を英文で執筆される場合には、上記和文の題目、著者(所属)は無くても結構です。

本文は、1~2行空けて9~10.5ポイントで、2段組にしてお書き下さい。1ページ40行程度が適当です。

ページ数は、講演1件につき2ページです。

2. 図、表の書き方

JJAPに投稿する図、表と同じまたはこれに近い書き方をして下さい。図、表の説明は英文でお書きください。また、図、表中の文字も和文を避け、英語で作成するようお願いします。図が小さくなると見難いので、大きくして下さい。本文中で図番号、表番号を引用するとき、最初に出てくる場合のみ Fig.1、Table I のようにボールドにして下さい。

図、表の線や文字の濃さは本文の文字と同程度にしてください。

脚注に電子メールアドレスを入れていただいても結構です。

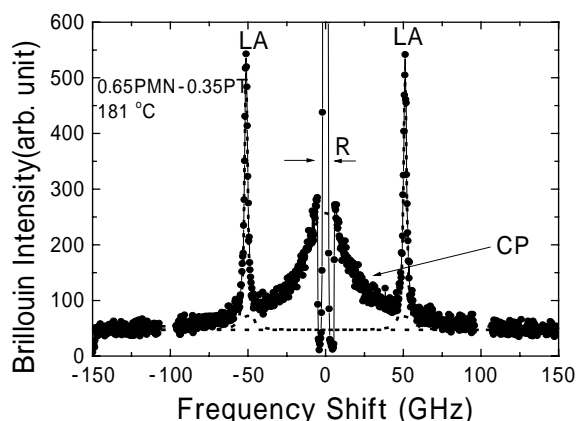


Fig. 1 Broadband micro-Brillouin spectrum of 0.65PMN-0.35PT at 181 °C.

3. 引用文献の書き方

文献の書き方は、可能な限り JJAP で引用するときと同じ形式をお願いします。ただし、和文の文献を引用する場合は和名のままで結構です。

この研究に関連するこれまでのJJAPのUSE特集号の論文をできるだけ引用してください。
この文献はJJAPへの投稿の場合にも、更に充実する形で引き継いで下さい。

4. 用紙と余白

A4 用紙の設定をお使い下さい(レター紙は不可)。余白は、上下左右とも 20mm としてください(厳守)。ワードプロセッサの印刷設定と、実際の印刷結果が異なる場合がありますので、PDF ファイルとした後に印刷して余白を確認して下さい。

はみ出した箇所は、論文集に印刷されません。また、原稿には枠を書かないでください。

5. 原稿の提出

原稿は PDF ファイルに変換し、USE ホームページからメールに添付してお送りください。なお、ホームページの利用が困難な場合は、フロッピーディスクにセーブした文書ファイル (WORD 形式)、印刷したオリジナル 1 部とコピー 1 部を郵送で下記にお送りください (両面印刷不可)。原稿はそのまま白黒で印刷されますので、不要な線、シミ、ごみはホワイトなどで修正してください。

原稿受理後の訂正はできません。

ホームページでの送付期限：

平成 16 年 8 月 20 日(必着)

郵送の場合の住所：〒980-8579

仙台市青葉区荒巻字青葉 02

東北大学大学院工学研究科

材料システム工学専攻

USE04 論文委員長 山中一司

謝辞

本研究の一部は○×□財団の研究助成を受けて行われました。

引用文献(例)

1. I. Tomonaga and R. Esaki : Jpn. J. Appl. Phys. **48** (2000) 271.
2. 日本太郎：超音波テクノ, **13** (2001) 741.
3. R. Esaki : Jpn. J. Appl. Phys. **49** (2001) 852.
4. 世界花子：USE97 講演予稿集 (1997) 180.
5. S. Shirakawa, J. Esaki and I. Tomonaga : Jpn. J. Appl. Phys. **50** (2002) 1358.